



第 97 卷 第 3 号 史学・地理学・考古学

論 説

- 日本統治期台湾における篤農家と電動ポンプ灌漑……都 留 俊 太 郎 ( 1 )  
——台中州北斗郡を事例として——
- 沖縄返還交渉と朝鮮半島情勢……………成 田 千 尋 ( 42 )  
—— B52 沖縄配備に着目して——

研究ノート

- 天正九年六月二十五日付羽柴秀吉軍律掟書考……………尾 下 成 敏 ( 83 )

書 評

- 城地孝著『長城と北京の朝政  
——明代内閣政治の展開と変容——』……………谷 井 陽 子 (100)
- 川村博忠著『江戸幕府撰日本総図の研究』……………上 杉 和 央 (107)
- 村上衛著『海の近代中国  
——福建人の活動とイギリス・清朝——』……………金 澤 周 作 (113)

史 学 研 究 会

京都大学大学院文学研究科内

## 『史林』投稿規定

- ◇資格 本学会員であること。
- ◇投稿受付原稿の種類、長さ  
論説 1段組54字×19行の体裁で、三三〇〇字以内
- ◇研究ノート 2段組29字×20行の体裁で、二〇〇〇字以内
- ◇研究動向 2段組29字×20行の体裁で、三二〇〇〇字以内
- ◇史料紹介 2段組29字×20行の体裁で、三二〇〇〇字以内
- ◇書評・論文評 2段組、八〇〇〇字以内
- ◇紹介 3段組、一二〇〇字程度
- ◇原稿の種類を明示すること。
- ◇いずれにおいても、本文や注だけでなく謝辞や図表・翻刻を含めて、それぞれの紙幅に収めること。
- ◇注は各章末に入れること。
- ◇「欧文タイトル」を添付すること。
- ◇論説には「要約」(四〇〇字以内)を添付のこと。「要約」は上記の紙幅制限の対象外とする。
- ◇論説および研究ノートの投稿者は、掲載が決定した時点で、「欧文要約」(六〇〇

〜八〇〇語程度)を提出すること。なお、英文要約に限り、翻訳による作成依頼にも応じるが、経費は投稿者負担とする。

- ◇投稿に際しては、(1)プリントアウト一部もしくはPDFファイル、および(2)電子データを送付する。電子データに関する詳細は下記「補足」の「電子データ作成要領」を参照。電子データを準備できない場合は、あらかじめ事務局まで連絡すること。

◇図版を用いる場合は、下記「補足」の「図版作成要領」に従って作成、添付すること。

注意・編集委員会において、印刷技術上、図版の修正や特殊活字の作成を要すると判断し、これを業者に委託した場合には、その経費の一部、数千円〜数万円を負担していただきます。あらかじめご了解下さい。

送り先・史林編集委員会

〒606-8185 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院文学研究科内 史学研究会

## 『史林』投稿規定「補足」

〈電子データ添付要領〉

・電子データは、フロッピーディスク、CD-R、CD-RW、USBフラッシュメモリーなどのメディアに保存して郵送することを原則とする。郵送に不便があるなどの事由で、メールによる投稿を希望する場合は、あらかじめ事務局に問い合わせること。

・本文の電子データは、マイクロソフト・ワード、一太郎、テキストファイルのいずれかの形式で保存し、保存形式(OSおよび使用ソフト)を明示すること。

・図版に電子データを使用する場合には、300dpi以上の解像度とする。ソフト(illustratorやPhotoshopなど)やバージョンについて事前に照会・確認すること。

〈図版作成要領〉

・本文原稿中に図版の割付箇所を注記すること。  
・仕上寸法は、最大で170mm×110mm(キヤブシヨシ込み)とすること。

・図および写真は、仕上寸法の2倍（面積4倍）程度で作成し、希望縮尺率を明記すること。

・図は、トレーシングペーパーや製図用ケント紙などに製図用インキで明瞭に描くこと。その際、線の太さを一定に保つため、製図用ペンを使用することが望ましい。

・図中の文字は写真植字を用いて印刷するので、鉛筆書きするか、上にトレーシングペーパーを重ね該当箇所に文字のみを書き入れること。また、インスタントレタリングやワープロ文字を原図に貼り付ける場合は、仕上段階の鮮明度を配慮すること。

・写真は、原版が十分に鮮明でコントラストが明瞭なものを選ぶこと。なお、巻頭にアート紙で印刷することを希望する場合は、割付・仕上等は編集委員会で調整する。その経費は投稿者負担とする。

・表は、仕上を配慮して、文字数や表現法を工夫すること。原表の掲載を希望する場合は、その旨を明記し、図版に準じた体裁を整えること。

注意：図表に不備がある場合は、投稿者に

修正を依頼するか、編集委員会が修正します（経費は投稿者負担となります）。

（論文等の電子的公開について）

・著者が論文等を任意のサーバーに、機関レポジトリ等を使って公表する場合は、以下の条件を満たすことを要する。この条件を満たす限りにおいて、本会への承諾いは不要とする。

イ) 『史林』の版面をそのままPDFファイルなどにして公開する場合は、掲載誌刊行後、二年を経過していること。  
ロ) 論文の出版を明らかにすること。  
ハ) 営利目的でないこと。

問合せ先：史学研究会事務局

SHR@bun.kyoto-u.ac.jp

(二〇一四年一月改定)

### 受 贈 誌

(二〇一三年二月一九日)

二〇一四年二月二〇日

韓国民族文化（釜山大學校韓国民族文化研究所）四九

史學雜誌（史學會（東京大学文学部内））

一一二一一

人文學（同志社大学人文学会）一九二

大美和（大神神社社務所）一二六

國史學（国史学会）二一一

信濃（信濃史学会）六五一一二

東洋史研究（東洋史研究会）七二一一三

日本民俗学（日本民俗学会）二七六

日本史研究（日本史研究会）六一六

神道史研究（神道史学会）六一二

日本学刊 JAPANESE STUDIES（中国社

会科学院日本研究所中華日本学会）二〇

一一六

アジア研究所報（亜細亜大学アジア研究

所）一五三

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE (The

Official Journal of THE ANTHROPO-

LOGICAL SOCIETY OF NIPPON) 一

一一三

ANTHROPOLOGICAL SCIENCE (The

Official Journal of THE ANTHROPO-

LOGICAL SOCIETY OF NIPPON) 一

一一一一 (Japanese series)

東方學報（京都大学人文科学研究所）京都

八八

史迹と美術（史迹美術同協会）八四〇

- 日本歴史(日本歴史学会) 七八八  
 龍谷史壇(龍谷大学史学会) 一三七  
 古代文化(古代学協会) 六五—三  
 国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民俗博物館) 一七九  
 立命館法學(立命館大学法学会) 三五〇  
 国家學會雜誌(国家学会事務所) 一二六一—一二二  
 史學研究(廣島史學研究会) 二八二  
 政治経済史学(日本政治経済史学研究所) 五五三—五六四  
 西洋史論叢(早稲田大学西洋史研究会) 三五  
 五  
 史學(三田史学会) 八二—四  
 日本歴史(日本歴史学会) 七八九  
 日本史研究(日本史研究会) 六一七  
 立命館文學(立命館大学人文学会) 六三三  
 史學雜誌(史學會(東京大学文学部内)) 一二二—一二二  
 一八  
 史遊(京都教育大学歴史・地理学研究会)  
 桃山歴史・地理(京都教育大学史学会) 四  
 八  
 皇學館大學史料編纂所報(皇學館大學史料編纂所) 二四〇
- 立命館国際平和ミュージアム日より(立命館国際平和ミュージアム) 二二—二  
 東方學會報(東方学会) 一〇五  
 信濃(信濃史学会) 六六一—  
 立命館産業社会論集(立命館産業社会学会) 四九—三  
 韓國史研究彙報(韓國国史編纂委員会) 一六二—一六三  
 法學志林(法政大学法學志林協会) 一一一—一二  
 撰大人文学科(撰南大学外国語学部) 二二  
 史迹と美術(史迹美術同致会) 八四—  
 國立臺灣大學考古人類學刊(國立臺灣大學大学院人類學系) 七九  
 東方學(東方學會) 一二七  
 史學雜誌(史學會(東京大学文学部内)) 一二三—一二  
 四  
 国史談話会雜誌(東北大学国史談話会) 五  
 經濟研究(一橋大学經濟研究所) 六五—一  
 国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民俗博物館) 一八二
- 編集後記  
 出会いと別れと例会(と消費増税)の春

が過ぎ、今年も五月になってしまいました。三号をお送りいたします。内容は現代史から論説二本、日本史から研究ノート一本で、そのほか書評が三本となっております。

この春、読者のみなさまにも、お仕事を一区切りされた方や、新天地に向かわれた方は数多いかと存じます。みなさまがよき春のスタートをしておられることを、心よりお祈り申し上げます。

(山田徹)

◆史学研究会ホームページ・アドレス

<http://www.shigakukenkynyuukai.jp/index.html>

二〇一四年五月二五日印刷 定価一、二〇〇円  
 二〇一四年五月二二日発行  
 史 林 第九七巻第三号(通巻第五〇五号)

京都市左京区青田本町京都大学大学院文学研究科内

電話 〇七五 七五三一—二七八七  
 FAX 〇七五 七五三一—二七八七

発行人 史 学 研 究 会

振替京都〇二〇七〇二二五二五五番  
 理事長 上 原 真 人

印刷所

中村印刷株式会社  
 京都市南区上高羽菟田二九

# THE SHIRIN

or the

## JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. XCVII No. 3

May 2014

---

### CONTENTS

#### Articles :

TSURU Shuntarō, Progressive Farmers and Electrical-Pump  
Irrigation in Japanese-Ruled Taiwan: The Case of Hokuto County  
in Taichū Prefecture..... ( 1 )

NARITA Chihiro, The Influence of the Security Crisis on the Korean  
Peninsula on the Okinawa Reversion Negotiations, Focusing on the  
Deployment of B52 Bombers in Okinawa..... ( 42 )

#### Note :

OSHITA Shigetoshi, A Consideration of the Military Regulations  
(*Gunritsu Okitegaki*) of Hashiba Hideyoshi Issued on the 25th  
Day of the Sixth Month of Tenshō 9 (1581)..... ( 83 )

#### Book reviews :

JOHCHI Takashi, *The Great Wall and Court Politics in Beijing :  
Development and Change in the Politics of the Grand Secretariat  
during the Ming Era* (TANII Yōko)..... (100)

KAWAMURA Hirotada, *National Maps of Japan as Compiled by the  
Tokugawa Shogunate* (UESUGI Kazuhiro)..... (107)

MURAKAMI Ei, *Maritime History of Modern China : Local Fujian Actors  
and the British and Chinese Empires* (KANAZAWA Shūsaku)..... (113)

#### Miscellaneous :

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan

定価 1,200円(税込)

ISSN 0386-9369